



神埼市立脊振中学校 学校だより

樹人舎 第15号

令和7年2月3日 校長 牟田美弥子

【学校教育目標】（脊振小中共通）

脊振を愛し、進んで学ぶ、たくましい子どもの育成

【校訓】 和気・立志・報恩

【令和6年度の目標】 自律：気づき・考え・実行する

「志」を胸に刻む

「立志式」
2月1日



○人生では、節目、節目に志を立てることが大事です。志を立てるときは前を向いて明るく考えましょう。また、地域の方や親への感謝の気持ちを忘れずにいてください。（神埼市副市長 藤井三絵様）

○どんなことを成し遂げたいか。どんな人間になりたいか。志を形あるものにするために出会いを大切にしてほしい。人の話を素直に聞いて学ぶのが上手な人は、大きく成長していきます。（神埼市教育部長 平山幸二様）

○たとえきつなくても、「今の努力は自分の夢を実現するため」ということで頑張ることができます!!（前生徒会長）

○何か一つ頑張った経験が、自信になり、次の目標に挑戦する力になります。自分の身近にある小さな努力を積み重ねることが、大きな夢や目標につながっていきます。さあ、やってみましょう！（校長）

☆2年生の「志」を応援します！

- 人に喜ばれ、人の役に立つ仕事がしたい。
- コツコツ努力して誰にでも優しくできる人に。
- 人の役に立って感謝されるような人になりたい。
- 英語力・判断力を高め、それが生かせる仕事に。
- 誰にでも優しく人の役に立つ大人になりたい。
- 食品関係の仕事を通して人の役に立ちたい。
- きつい練習をやり抜き、剣道を生かせる仕事に。
- 人や家族を助け、地域の役に立つ公務員に。
- 人とのつながりを大切にする大人になりたい。
- 動物や子どものサポートができる仕事がしたい。

3日の朝、生徒会長が「立志式で口にした決意を今日から実行に移していこう」と教室で呼びかけていました。2年生のこれからは楽しみです。

☆「思いやりと感謝の心をもって」 松永 俊之 様 (平成元年3月卒業)



生徒玄関にある旧校舎の模型を、美術の先生と一緒に制作した学年です！

脊振が大好きです。

記念講話

広滝にお住まいで、ホテルマンとして働く松永さん。若手を育てる立場でご活躍中です。

「仕事をしていると、自分を犠牲にして頑張らなければならないような大変なこともある。そんな時に自分を支えてくれるのは、中学卒業時に『県内一厳しい稽古をやり通したのだから、どんなことにも耐えられる』と激励して下さった剣道部の西岡先生のおかげだ」と話されました。後輩に、「今の仲間は一生もの。仲間を大切に、思いやりと感謝の心をもって頑張してほしい」とエールをいただきました。松永さん、貴重なエピソードの数々をありがとうございました。

立志のときを迎えた2年生とご家族のみなさま、誠におめでとうございます!!



立志式

☆学校運営協議会の皆様、立志式へのご臨席ありがとうございました。

脊振小中学校は、今年度からコミュニティスクールとなり、学校運営協議会を設置して、学校運営や課題の解決に向けて幅広く協議していただいています。

2月1日の立志式には、会長の鶴田良治様をはじめ委員の皆様にご臨席いただき、生徒たちの誓いの言葉を聞いていただきました。ありがとうございました。

☆脊振中『あの日あの時』昭和63年

立志式でお話をしてくださった松永さんが、中学3年生のときの脊振中を写真で紹介いたします。



旧校舎

武道館から勤労者体育館を見上げたところに、旧校舎の階段と校門があり、のり面のたくさんツツジが当時の面影を残してくれています。卒業の記念写真を、玄関前や階段に並んで撮影したという方が、たくさんいらっしゃるのではないのでしょうか。



文化発表会で
展示された
模型の作品

これは昭和63年の文化発表会で展示された模型の写真です。カードに次のように書かれています。

3年生共同制作

私たち3年生一同は、今までの旧校舎の思い出を形として残そうと思い、この作品を作っています。まだ途中ですが卒業式までには完成の予定です。

完成した旧校舎のりっぱな模型が、現在の校舎の生徒玄関に据えられています。時々、旧校舎時代の卒業生がお見えになり、写真を撮りながら当時のお話を聞かせてくださいます。



現在の校舎

下の駐車場からランチルームを見上げた写真です。



現在の校舎に設置している旧校舎の模型

模型は校舎の中にあります。どうぞお気軽に見学においでください。お茶を用意してお待ちしています。

※ 見学申し込みは校長へ(電話 0952-59-2221)

それぞれの年代のみなさんの思い出は、脊振中の大切な歴史・財産です。